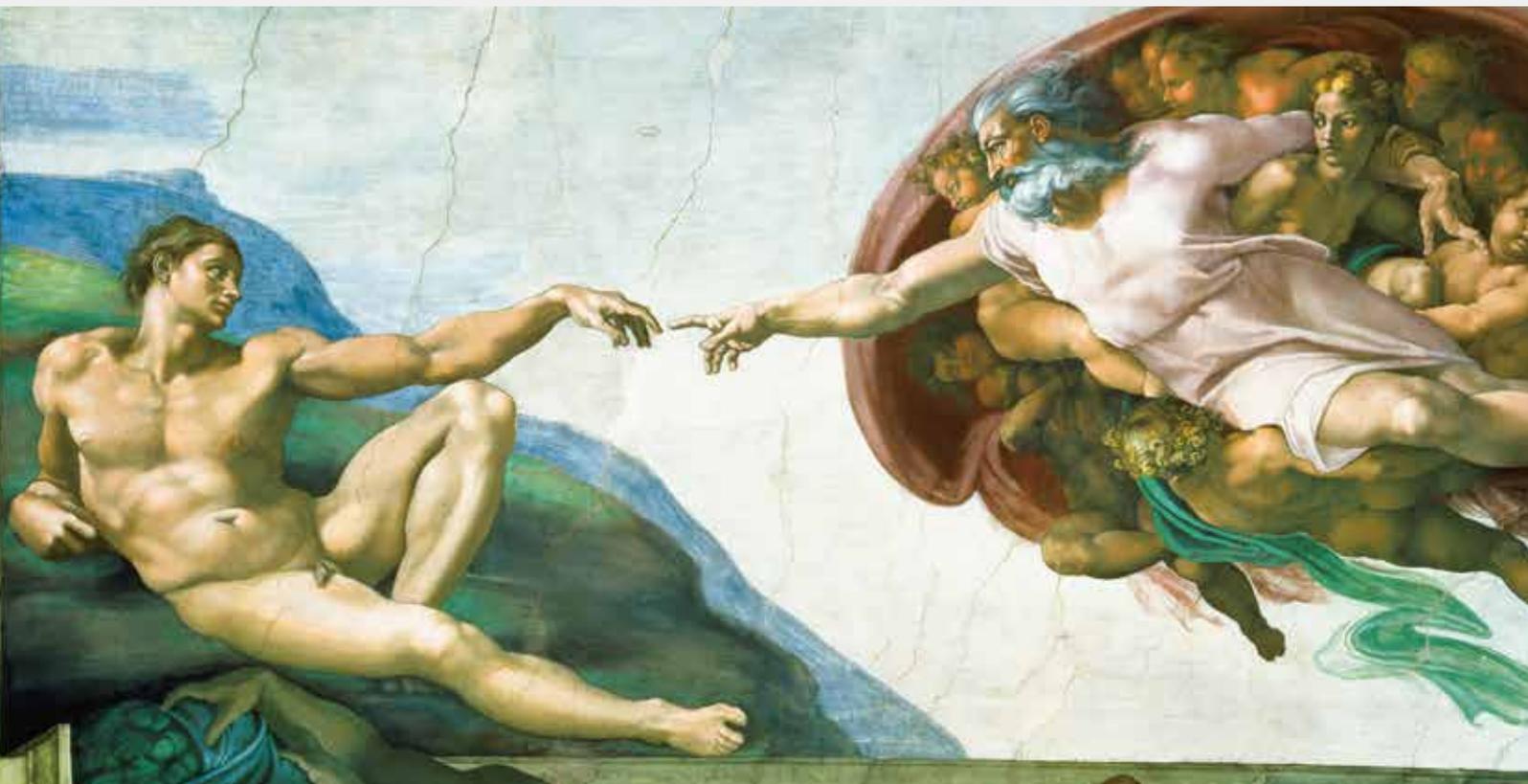




画像インポート ディスクリーダー

KioStesso 据置型スタンダードタイプ

卓上型コンパクトタイプ **KioStessino**



画像インポート ディスク リーダー

据置型スタンダードタイプ

卓上型コンパクトタイプ

KioStesso KioStessino

患者さまご自身で簡単に検査画像をインポート。

“KioStesso” “KioStessino” は患者さまご自身で

CD/DVDの検査画像をPACSに取り込んでいただくための専用端末です。

CD/DVD画像のPACSへのインポート作業を大幅に軽減できます。

患者さまに作業の進捗をご理解いただくことは安心感にもつながります。





タッチスクリーンによる簡単な操作

ATMのような感覚でお使いいただけます。使いかたのわからないお客さまにはスタッフがお手伝い。もちろんスタッフ自身がインポートするためにも利用できます。



この画面で診察券を入れます



患者情報を確認後、ディスクを入れると読み込みが始まります



複数枚ある場合は次のディスクを入れます



読み込みが終わるとKioStessoサーバーを介してPACSにデータを送ります

作業量・コストを削減

CD/DVD画像のPACSへのインポートはとくとして時間と手間がかかる作業になる場合もあります。患者さまご自身でCD/DVDの読み込みをしていただくことでインポート作業が大幅に軽減されます。

ディスクの読み込みは速くて快適

CD/DVDの記録内容を連続して読み込むので効率の良い読み込みができます。またグラフで進行度がわかるので安心です。

バーコードや磁気カードで入力ミスを低減

磁気カード・バーコード・QRコードの診察券を読み取るので患者さまの取り違えなどの入力ミスを大幅に減らせます。患者さまの氏名が大きく表示されるので確認ができます。

重複インポートを防止

複数のKioStesso、KioStessino、そしてアレイのメディアインポーターPreludioのあいだでインポート済み検査の情報を共有。重複インポートを効果的に防止します。またエクスポート済み検査の情報を利用してさらに効果的に重複インポートを防止できます。

KioStessoサーバーで一元管理

すべての操作、読み込みデータの情報、通信情報、稼働状況などが記録され、KioStessoサーバーから表示・再利用できます。また複数のKioStesso、KioStessinoをKioStessoサーバーで設定できます。

〈基本システム構成〉

KioStesso、KioStessinoで読み込んだディスクの内容は、KioStessoサーバーで患者IDなどを適合理化して、PACSサーバーに送られます。KioStessoサーバーでは、PACSサーバーでデータが重複しないようチェックして、必要なデータだけをPACSサーバーに送信します。

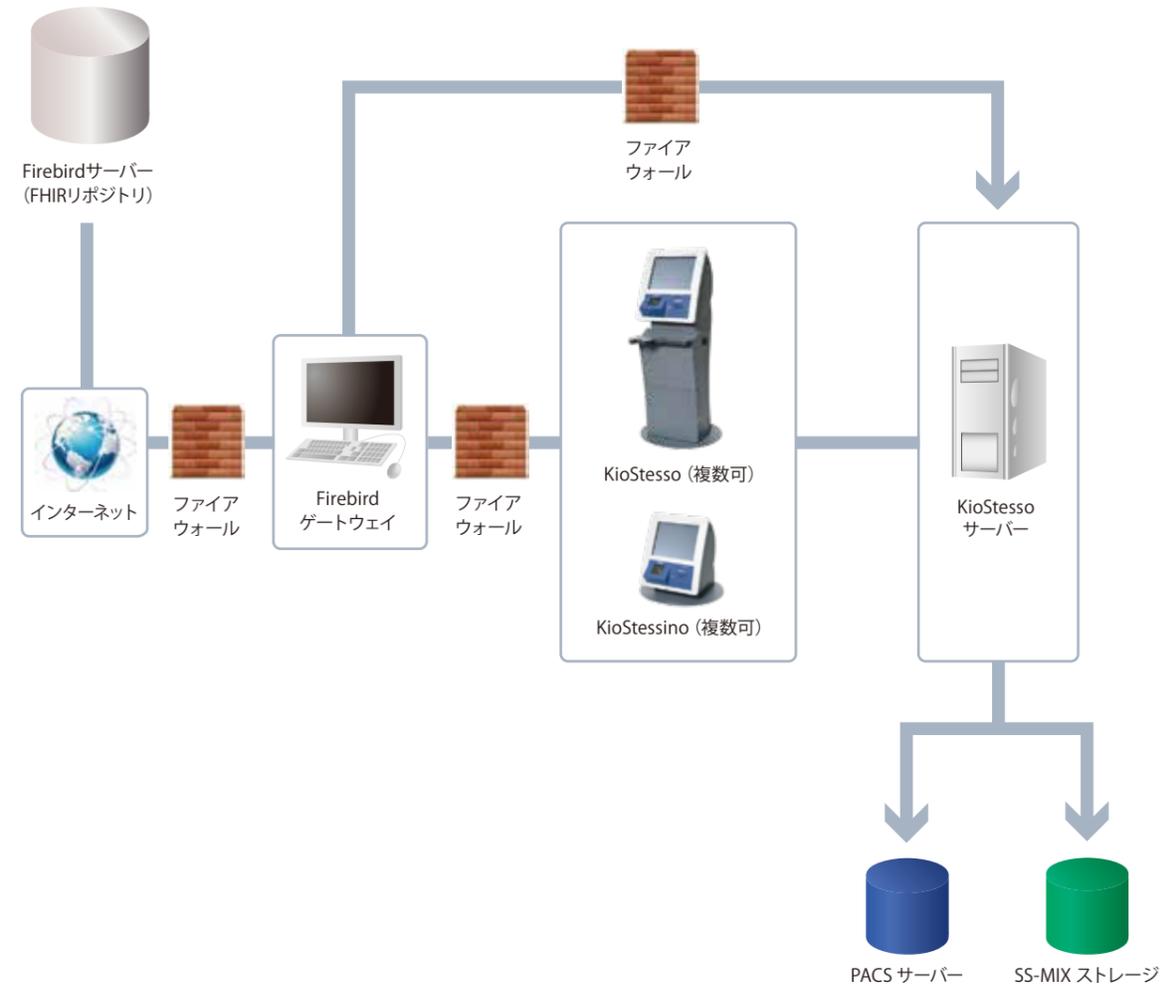
KioStesso、KioStessinoが何台あってもPACSやHISとの接続は1つ。接続費用も抑えられます。KioStessoサーバーはPreludioにも接続できるので、KioStesso、KioStessinoとPreludioを同時に使うことも可能です。また読み込んだ画像をいったん保管し、インポートする画像を選択できるGrand Bleuとシステム化できます。

くわしくは、Import&Export Solutionsカタログをご覧ください。



KioStesso、KioStellinoにも、Firebird

KioStesso、KioStellinoは、ディスクを使わずインターネットで画像・検査結果・処方を送受信するFirebirdにも対応しています。患者さまがご自身でトークンシートやスマートフォンに表示されるQRコードを読み取り、表示されるお名前などの基本情報やデータの概要を確認してボタンをタッチするだけ。データ読み込みを行わないため、すぐに操作が完了します。



※Firebirdは厚生労働省標準規格「H5043トークンを用いたクラウド型情報交換技術仕様」(cloudPDI) を利用しています。



〈Firebirdのおもな仕様〉

【交換データ】

DICOM画像、検査結果・処方データ(SS-MIXと連携)
最大データサイズ 10GB

【Firebirdサーバー (FHIRリポジトリ)】

接続：インターネット

【データ取得】

紹介患者持参のQRコードによるデータ取得、復号

【セキュリティ】

チャンネルセキュリティ TLS高セキュリティ型
オブジェクトセキュリティ AES-CBC-128
電子署名によるクライアント認証
利用端末認証、ユーザー認証

【データ管理】

履歴情報ダウンロード

【データ取得速度(参考)】

CT画像550枚の交換データ 約20秒[※]

※この速度は目安です。実際には、ご利用の環境によって異なります。

Firebird <https://www.array.co.jp/products/software/firebird/>

おもな仕様・機能

- ◎ 外形寸法：KioStesso：W420 × H1320 × D550mm (突起部・台座除く)
KioStellino：W420 × H530 × D530mm (突起部・台座除く)
- ◎ 質量：KioStesso：約45kg KioStellino：約31kg
- ◎ 対応ディスク：CD、DVD
- ◎ 磁気カードリーダー
- ◎ QRコード/バーコードリーダー
- ◎ ユーザーインターフェイス：タッチスクリーンによる
- ◎ 操作・動作ログ

※アンカーボルトによる固定が必要な場合があります。

KioStessoサーバー

- ◎ DICOMサービス：DICOM Modality Worklist SCU / DICOM Storage SCU / DICOM Query and Retrieve SCU
- ◎ インポート・エクスポートデータベース
- ◎ 重複データチェック機能
- ◎ Grand Bleu 搭載可
- ◎ クライアント一括設定・ログ収集機能
- ◎ 統合管理パネルによるステータス表示・電源オン/オフ

※掲載の写真は設計段階のものであり、デザインおよび色調などは変更となる場合があります。

詳しくは、各販売店またはアレイ株式会社の営業担当者までお問い合わせください。

この資料に記載されている会社、製品、サービスの名称は各社の商標または登録商標です。この資料の記載内容は2025年4月現在のものです。この資料に記載された内容、製品の仕様などは予告なく変更することがあります。導入にあたっては事前に専門のエンジニアによるコンサルテーションが必要です。

© 2015–2025 Array Corporation

KioStessoロゴ、KioStellinoロゴ、Array Corporationロゴは、アレイ株式会社の商標です。

